

平成22年6月21日

名古屋市長
河村 たかし 殿

社団法人日本造園学会
会 長 武内 和彦

名古屋城二之丸庭園の保存整備に関する要望書

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は、本会の活動に対しご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて現在、名古屋城跡につきましては、「特別史跡名古屋城跡全体整備計画」（平成18年9月策定、名古屋市）にもとづき、名古屋の文化的拠点として特別史跡名古屋城跡の価値の向上を目指した諸事業を推進されていることを聞き及んでおります。

名古屋城跡の主要な構成要素のひとつである二之丸庭園につきましては、平成22年度5月開催の日本造園学会全国大会での本庭園の見学会開催にあたり、さまざまな便宜とご配慮をいただきましたこと、改めて御礼申し上げます。

ご承知のように本庭園は、元和元年に二之丸御殿の経営にともなって作庭され、その後かなりの変遷を遂げながらも、巨石や青石などによって豪快かつ優秀な石組で構成された枯山水が良好に保存されており、近世城郭の庭園として造園史上きわめて傑出した遺構と評価することができます。また、愛知県下における名勝庭園としても唯一の存在であり、本庭園は尾張名古屋における庭園文化の到達点を示す事例といえることができます。

しかし、本庭園の現状につきましては、北庭の権現山、二子山、笹巻山の石組や南庭の滝石組など、倒れる可能性のある石組・景石が園内随所に確認され、また植栽の繁茂によって権現山やさざえ山からの眺望景観、ならびに築山の地形上の輪郭線、滝石組など各種景物への視線が遮断され、庭園本来の地割と景観が失われつつあります。以上のような現状と課題をふまえ、平成21年度には名古屋市に「二之丸庭園に関する検討会」を設置され、保存整備のための諸検討と事前準備をすすめられていることは、本会としても敬意を表するところです。

つきましては、後世に継承していくべきランドスケープ遺産としての名古屋城二之丸庭園の本質的価値の顕在化を図っていくため、適切な保存管理、保存整備について、継続的な取り組みへの格段のご配慮を賜りたくお願い申し上げます。

以上

平成22年6月21日

名古屋市会議長
横井 利明 殿

社団法人日本造園学会
会長 武内 和彦

名古屋城二之丸庭園の保存整備に関する要望書

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は、本会の活動に対しご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて現在、名古屋城跡につきましては、「特別史跡名古屋城跡全体整備計画」（平成18年9月策定、名古屋市）にもとづき、名古屋の文化的拠点として特別史跡名古屋城跡の価値の向上を目指した諸事業を推進されていることを聞き及んでおります。

名古屋城跡の主要な構成要素のひとつである二之丸庭園につきましては、平成22年度5月開催の日本造園学会全国大会での本庭園の見学会開催にあたり、さまざまな便宜とご配慮をいただきましたこと、改めて御礼申し上げます。

ご承知のように本庭園は、元和元年に二之丸御殿の経営にともなって作庭され、その後かなりの変遷を遂げながらも、巨石や青石などによって豪快かつ優秀な石組で構成された枯山水が良好に保存されており、近世城郭の庭園として造園史上きわめて傑出した遺構と評価することができます。また、愛知県下における名勝庭園としても唯一の存在であり、本庭園は尾張名古屋における庭園文化の到達点を示す事例といえることができます。

しかし、本庭園の現状につきましては、北庭の権現山、二子山、笹巻山の石組や南庭の滝石組など、倒れる可能性のある石組・景石が園内随所に確認され、また植栽の繁茂によって権現山やさざえ山からの眺望景観、ならびに築山の地形上の輪郭線、滝石組など各種景物への視線が遮断され、庭園本来の地割と景観が失われつつあります。以上のような現状と課題をふまえ、平成21年度には名古屋市に「二之丸庭園に関する検討会」を設置され、保存整備のための諸検討と事前準備をすすめられていることは、本会としても敬意を表するところです。

つきましては、後世に継承していくべきランドスケープ遺産としての名古屋城二之丸庭園の本質的価値の顕在化を図っていくため、適切な保存管理、保存整備について、継続的な取り組みへの格段のご配慮を賜りたくお願い申し上げます。

以上